

地域再生計画（ 汚水処理施設整備 交付金）事後評価調書

都道府県名	岐阜県	事業実施主体	揖斐川町	地域再生計画名	母なる清流 揖斐川ルネッサンス計画Ⅱ
計画期間	平成23年度～平成27年度	評価責任者	揖斐川町 産業建設部長 高 橋 義 弘		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価		
	指標 1	揖斐川町における汚水処理人口普及率を65%（平成22年12月末）から77%（平成27年度末）に向上	基準年度	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績				
	指標 1	65.0%	H22				77.0%	H27	87.7%	○	揖斐川右岸地区農業集落排水施設の供用開始（H27.8）と合併浄化槽の整備により、汚水処理普及率の目標値を達成できた。	
	指標 2	自然環境の保全、創造（揖斐川右岸地区に2箇所ある蜚の飛翔地域を4ヶ所に増加）	2	H22				4	H27	4	○	農業集落排水や合併浄化槽の整備により、生活排水の垂れ流しが改善され、蜚の飛翔地域が2箇所（白檜地域・上東野地域）増となり、目標値を達成できた。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1	小学校の総合学習で、自然環境の保全、環境美化、環境学習の推進	0	H22				0	H27	1	○	小学校4年生の総合学習で農業集落排水処理施設を見学し、生活排水やし尿などの汚水がどのように処理され、きれいな水として放流されているかを学んでもらった。これにより、自然環境の保全、環境美化への意識付けが図れた。
	指標 2											
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
			計画	中間年度（—）	最終実績							
特別措置を適用して行う事業	農業集落排水施設（管路延長）		17.9km	—	18.1km	今回の揖斐川右岸地区農業集落排水事業の整備により、汚水処理普及率の向上が図れたので、今後は更なる自然環境の保全、水質の保全に努めるため、接続の推進を図りたい。						
	浄化槽（市町村設置型）		67	—	67	汲み取り及び単独浄化槽からの合併浄化槽への切り替えにより、生活排水の垂れ流しが改善され、水質改善に寄与できた。						
	浄化槽（個人設置型）		6	—	6	汲み取り及び単独浄化槽からの合併浄化槽への切り替えにより、生活排水の垂れ流しが改善され、水質改善に寄与できた。						
その他の事業	総合学習・蜚等の生態学習事業		小学校の総合学習や地区公民館活動で、蜚等の生態学習を通じた環境学習を実施			小学校4年生を対象として農業集落排水処理施設の見学を実施し、各家庭から出る生活排水やし尿などの汚水がどのように処理され、きれいな水として放流されているかを学んでいただく環境学習により、環境美化の意識高揚に努めた。また、川に住んでいる生き物を調べ、川の汚れを評価する「カワゲラウォッチング」を実施し、環境美化の意識高揚に努めた。						
計画外で独自に実施した事業	多目的広場整備事業		農業集落排水処理施設周辺に多目的広場（ポケットパーク）を整備			憩いの場所を整備することにより、農業集落排水施設のイメージアップに寄与している。						
④評価方法	下水道特別委員会により、最終目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。											
⑤事後評価の公表方法	揖斐川町ホームページに公表『揖斐川町』⇒『各課へのご案内』⇒『政策広報課』											
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画「母なる清流ルネサンス計画Ⅱ」汚水処理施設整備交付金を活用した農業集落排水施設整備と浄化槽整備を実施したことにより、汚水処理普及率が向上し、自然環境の保全、水質改善が期待できる。また、農業集落排水事業においては、年度間融通を活用することにより、工事を中断することなく継続的な事業進捗が図れ、予定より半年早い平成27年8月に供用開始が実現できた。											
⑦今後の方針等	本地域再生計画「母なる清流ルネサンス計画Ⅱ」においては、円滑に整備が進み、平成27年度中に揖斐川右岸地区農業集落排水施設の供用開始や浄化槽整備により、汚水処理普及率は向上し、目標の達成が図れた。今後は、揖斐川右岸地区農業集落排水施設への接続をさらに推進し、ふるさとの美しい自然やきれいな環境を守り、揖斐川上流域の責任と誇りを後世に引き継ぐ必要があると考えている。											